ジョブ管理の技 28

オペレーションエンジニア交代時のイベント見落としを無くしたい

現状の課題

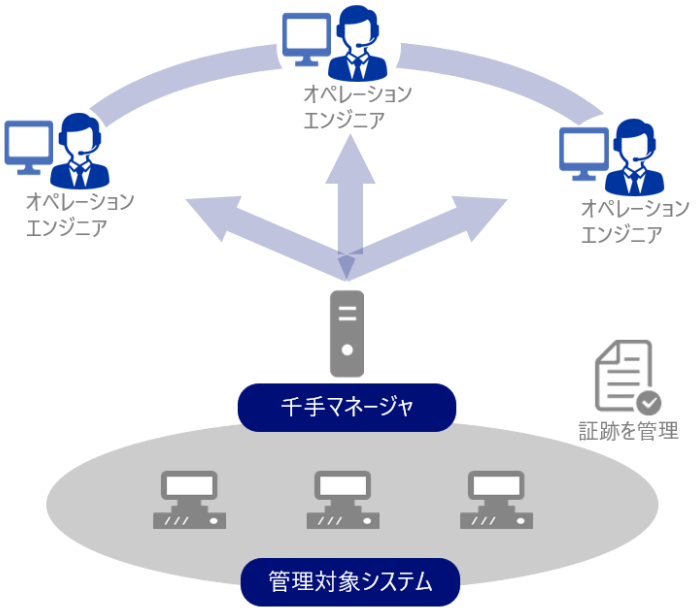
システムを 24 時間 365 日常時正常稼働させるには、オペレーションエンジニアを 3 交代制にし、常に監視/管理コンソールにログインしてその画面を見ておく必要がある。コンソールに誰がログインし、どのような操作を行ったのか証跡も取られている。そのような運用現場においてのリスクは、「オペレーションエンジニア交代時のイベント見落とし」である。

オペレーションエンジニアの交代や、障害発生時の担当者変更など、コンソールのログインユーザーを変更するタイミングがあるが、その切り替えの間に発生したイベントは把握できない。重要なイベントがいつ発生するか分からないので、たとえ短い時間でもシステム状況を把握する必要がある。

解決策

コンソールに表示されるイベントを中断することなく、ログインユーザーを切り替えられればイベントを見落とすリスクが無くなる。切り替えが一つのコンソールで完結できれば、複数のコンソールを操作するのに比べオペレーションミスを減らせる。さらに、ユーザー切り替えの証跡を残すことができれば、後からオペレーションエンジニアの作業を正確に追跡することもできる。

■ 3 交代で24時間対応



Senju Family での実践方法

Senju DevOperation Conductor では、千手ドメイン接続状態での「千手ユーザアカウント切り替え」機能を持っている。

この機能により、24 時間 365 日常時稼働するシステムを 3 交代で監視/管理する場合でも、重要なイベントを見落とすことなく管理コンソールをシームレスに引き継ぐことが可能となる。また、ログインユーザーの切り替えの証跡はオペレーションログで確認することができる。